

## 研究計画書

ゼミ名	森本ゼミⅡ	チーム名	チーム石田
タイトル	パチンコ・スロット産業に射幸性による規制が与える影響		
テーマ群	e) 産業・企業		
メンバー	石田祥麻 池田峻一 近久尚哉 栄谷哲矢 大畑香喜		
研究計画内容	<p>「研究背景」</p> <p>ここ最近パチンコホールからギャンブル性のある人気機種が、射幸性の高さを理由に規制によって続々と撤去されている。私自身1ユーザーとして「射幸性が規制された台で以前のように遊べるだろうか」と一抹の不安を感じている。このように私たちは、高射幸性遊技機の規制によって起こる業績の変化はどのようなものか。また、どうしてパチンコ・スロットだけが執拗に規制をせまられるのか。これらの事に着目して、射幸性が与える影響を研究したいと考えた。</p> <p>「研究内容」</p> <p>まず初めに現在パチンコ・スロット産業が低迷していることと、その理由を説明する。そして今までの規制による機種の性能の変化とそれに対する営業成績・遊戯人口・一人当たりの投資額等のデータを照らし合わせて、規制がどのような影響を及ぼすかを研究していきたい。また規制が進み、遊戯人口が減っているのにもかかわらず、ヘビーユーザー化が進んでいることや依存者数が増えているという点も明らかにしたい。他にもパチンコ・スロット以外の射幸性の高いギャンブル（宝くじ・競馬・競輪等）は規制がされないのかという問題を、依存者数・起きうる事件、事故等が関係あるのではないかと仮定し、相関を導きだしたいと考える。</p> <p>「期待される効果」</p> <p>規制が行われることで、どのような影響を及ぼすかを研究することで、ユーザーがどのレベルの射幸性を求めているのかを考えることができる。また、パチンコ・スロットにおける射幸性とは他のギャンブルとどのような違いがあるのかを考えることで、改めて規制の理由を認識することができる。</p>		